

A ①防犯灯設置が多く、区長さんから連絡をいただき電気店に修理依頼している。

- ②埴谷北横田線は、土地所有者のご協力が得られ用地測量、道路詳細設計業務委託を発注。次の段階として用地取得を図り事業実施に向けて進めていく。八日市場八街線の事業完了予定は平成20年度。
- ③通学路の安全確保ができるよう所有者にご協力を依頼していきたい。
- ④次年度青色回転灯車は1台から2台に増。
- ⑤子どもたちの健やかな成長のため豊かな環境、居場所づくりの確保に努力します。

柳澤 孝平 議員

- ・地域医療問題について
- ・市総合計画等について

Q 2000年に地方分権法施行以来我国の地方自治は自己決定と自己責任が原則となり、今までになく自主自立が求められ

張の例に見るまでもなく行財政運営には厳しいものが

あります。当山武市にあっても決して例外となり得るものでない。それを忘れぬ自治体運営が要である事を念頭に以下伺います。1問目の医療問題は、今年に入って二転三転しその内容も大きく変わりました。そこで二つの重要事項、即ち長生郡市の参画と県の財政負担の約束はいかが。また、成東病院の350床の総合病院として存続の可能性とその方策について。2問目は総合計画と郡市整備状況の現状。特に総合計画は長くバイブルとして使われるものを作って頂きたい。また、駅前、駅周辺が他に比べいかにも見劣りする。まず、安全に歩ける様にして頂きたい。最後に、景観行政は安全、安心のまちづくりの基本で街の風格、品格に直結する。是非、一日も早い景観行政団体への昇格を望む。

A 各々善処します。(詳細略)

本山 英子 議員

- ・本庁方式移行について
- ・市立小中学校、幼稚園、保育所の給食について

Q ①本庁方式移行について市民サービス低下への懸念があるが、市民の利用の仕方について変更はないか。

- ②市民活動支援課とはどういう機能の課になるのか。
- ③給食の食管方式移行の時期は。
- ④給食費の収納率の推移は。
- ⑤成東・松尾で行われていたISOについて
- ⑥各商工会で行っているポイントやサービス券で税金が払えるようにしてはどうか。



市民活動支援課に設置された市民交流サロン



A ①基本的に届出・窓口業務についてはできる限り今までどおり行うが、総合支所にあつた課がなくなるので、ここがデメリットになるかもしれない。

- ②今あるところに組み込まれていない活動を起こしていこうと考えている。
- ③20年度中を目途に進めた。
- ④16年度と17年度との比較で0.63%の上昇である。給食の新しい仕組みの通知をし説明会も行っている。
- ⑤現在いったんお休みである。議員ご指摘のように今の組織の中で管理ができないか、それを目指すほうが先かと考える。
- ⑥ご提案として受け止め、勉強させていただきたい。

鈴木 一 議員

- ・教育と医療センター問題について

Q 今の世の乱れは教育が悪い。民主主義の根本は万民平等、多数決の論理の悪用で役職を独占、その代表に入学式、卒業式に子どもたちに頭を下げさせる教育委員会が悪い。法の悪用で大金を儲け、年寄りをダマしてお金を巻き上げる。すべて教育が悪い。

医療センター問題は、第二次世界大戦のヒットラーとイギリス首相チェンバレンに思える。成東病院を空にして丘山台に総合病院を新設のヒットラー派と、良識的に山武市民のため成東病院の再生を計るチェンバレン派椎名市長の対決に思えるが。

A 世の中を良くするの最も大事、義務教育をしっかりとやっていく。

医療センター問題は、私がチェンバレンのように腰砕けと言うのかと思うが最後は連合軍が勝った。市民と一体となって戦って参り